

## 河口無線カートリッジ試聴報告(2018.5.1)

河口無線では、ゴールデンウィーク、お盆休み、年末年始の休日などに合わせてオーディオ三昧という催しを行っています。本年もゴールデンウィークのオーディオ三昧が開催されていますが、これに合わせて、My Sonic のカートリッジの試聴の機会を持つことにしました。せっかくの機会ですから、オーディオ仲間の O 氏、M 氏、Mt.T2 氏、I 氏、ST 氏にもご参集いただきました。

### <試聴システム>

My Sonic のカートリッジの試聴は既に夏のオーディオ三昧で行った[河口無線カートリッジ試聴報告 \(2017.8.13\)](#) と冬のオーディオ三昧で行った[河口無線カートリッジ試聴報告\(2017.12.28\)](#)で報告したとおり実施してきていますが、今回は、既に聴いている My Sonic Ultra Eminent Bc に加えて My Sonic Signature Gold も借りることにしました。しかし、Signature Gold の対照にするための Ultra Eminent Bc を予約したはずですが、準備されていたのは Eminent GL でした。

My Sonic Signature Gold を聴くことにしたのは、これまで聴いたものより、さらに出力が大きいので、低インピーダンス、高出力のカートリッジの魅力を味わいたかったためです。

カートリッジ：

My Sonic Ultra Eminent Bc (比較用)



My Sonic Eminent GL (比較用)



## My Sonic Signature Gold



トランス :

My Sonic Stage 1030 (持参品)

My Sonic Stage 301

フォノイコライザー :

Lux EQ-500

プレイヤー :

Lux PD-171A

アンプ :

ラックスマン プリアンプ C-900u

ラックスマン パワーアンプ M-900u

スピーカー :

B&W 802D3

その他 :

iPurifier AC+アースケーブル 2 セット (持参品)

アリエナイザーミニ (持参品)



当日のセッティング

### < 試聴の経過 >

最初は、My Sonic Eminent GL と My Sonic Stage 301 の組み合わせで、M 氏、O 氏、I 氏のご持参の盤を続けて聴いておき、出発点の音を確認しておきます。

次にカートリッジを上クラスの **Signature Gold** に替え、機器の電源を採っている空き口に **iPurifier AC** を差し込み、アースケーブルによってフォノイコやトランスのアースを採って、先ほどの盤を選んで聴いてみますと、**Eminent GL** もきれいな音で分解能も優れていましたが、**Signature Gold** では、がぜん、濃密な音楽の表情が出てきました。また、**iPurifier AC** の効果と思われませんが、静寂感も向上します。

ここでトランスを持参した **My Sonic Stage 1030** に替えますと、3次元の空間表現が一挙に向上します。さらにトランスの下に拙宅で効果を認めているアリエナイザーミニを敷きますと、低域のよどみが解消されてきます。

この後、同席者から、**iPurifier AC** を外してみるとか、アリエナイザーミニの裏表を試してみるとか、いろいろ注文が出ましたが、システムのレベルが上がっていますので、その都度、敏感な反応が読み取れました。

#### <まとめ>

カートリッジの個性やトランスの能力、さらには **iPurifier AC** やアリエナイザーミニの追加効果も確認できました。すでに使用している **My Sonic Stage 1030** をベースとして、カートリッジを選択し、アクセサリ類で微調整をしていくという方針がはっきりしてきました。

以上